



「スピカ」は農業の女神である乙女座の1等星です

Vol.466

7・8月号

JULY  
7AUGUST  
8

2022年  
7月1日発行（隔月発行）

生活クラブ

〒333-0857  
埼玉県川口市小谷場206  
TEL 048-424-2763  
FAX 048-424-2796

特集

## 「食べる約束」で 生産者とつくる未来

☆ 表紙の料理 ☆

1本まるごと牛乳プリン

(レシピは6ページに掲載)

組織数と利用

- 5月末組合員数 組合員数 36,382名 共同班 5,242名 個配 27,011名 デポー 4,129名 対期首（2022年3月～）+35名
- 利用高（2022年5月1回～5月4回）※展示会除く 総額 730,887千円 世帯当たり平均 22,850円 共同班平均 19,634円 個配平均 23,500円

# 「食べる約束」で生産者とつくる未来

そもそも  
消費材って？

どうして商品って  
呼ばないの？

売る立場から作られた商品ではなく、消費する側の私たちが欲しいものを、生産者とともに考えて作ってきたものが消費材です。  
例えば……

- ・農薬をなるべく使わない野菜
- ・遺伝子組み換え飼料を使わない畜産品
- ・遺伝子組み換え作物使わない食品
- ・添加物に頼らない加工食品
- etc

生活クラブ自主基準\*をもとに、安全性や味だけでなく、環境にも配慮し産地や由来の確かな原材料を使って生産されています。

\*自主基準について  
詳しく知りたい方はこちら→



忙しい人、  
うっかりさんに便利

よやくらふについて  
詳しくはこちらから→



安心よやくらふ



消費材が定期的に届くよやくらふに登録すれば、買い物忘れ防止や注文時間の節約になると共に、食べる（使う）約束も簡単に実践できます。人気の高さから選ばれた72品目、牛乳、卵、米は少しお得な予約価格で購入できます。消費材を継続的に利用することで、生産者の経営の安定やロスの削減にもつながります。

価格は、  
話し合って決めます

消費材の価格は、生産原価をもとに、生産者と生活クラブが話し合って価格を決定しています。

これは、私たちが欲しいと思う消費材を、

使いますから  
作ってくださいという

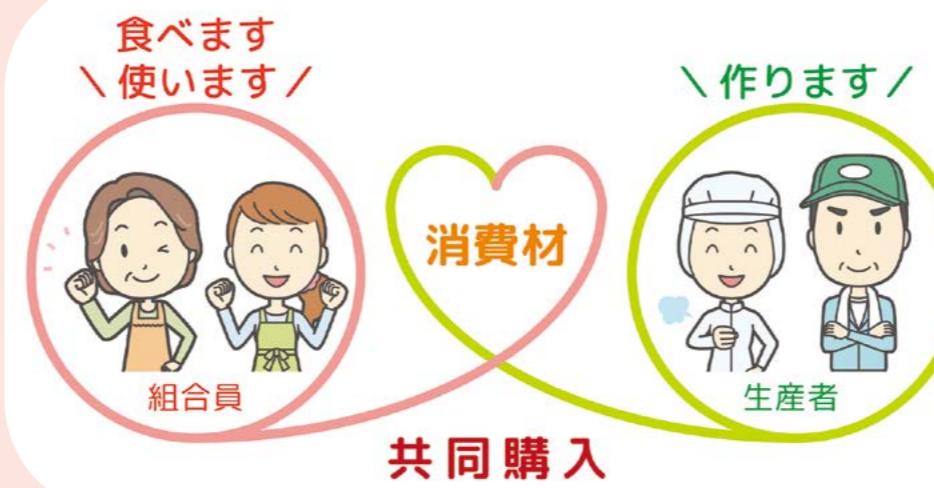
食べる(使う)約束

責任もって  
作りますという

作る約束

を、お互いが守る信頼関係があるからこそ。

そして生活クラブは、生産原価を組合員価格に入れることで生産者は安心してものづくりに取り組め、私たちも適正な価格で購入できるのです。



“売るための商品”ではない、私たちの「欲しい」から生まれた消費材。それは私たちの思いに共感する生産者でなければ作ることができません。また、私たちが利用し続けなければ、生産者は作り続けることができません。私たちが消費しているものの背景を知り、「生産者の搾取を助長しないもの」を買うことは、再生産を可能にし後継者不足という社会問題の解決へつながります。

まずは消費材を知ることから始めてみませんか。ネットで生産者の話を読んでみる、交流会などに参加してみる。そして、買い物忘れ防止にお気に入りの消費材を予約登録してみる——「食べる約束」で、あなたの人生、いや世界を変えられる?! …かもしれません。

食べる（使う）約束をするには、どうやって作られたものなのか当然知りたいですよね。生活クラブでは、生産者と直接交流できるイベントに参加できます。生産者だからこそ知っている情報や、モノづくりにかける熱い思いが聞ける交流会や学習会。見学会では、生産方法を確かめたり、現地に行ったからこそわかることもあります。生産者にとっては、組合員の声を聴く貴重な機会もあります。「この消費材は、市販品と何が違うの?」「もっと上手に使いたい」、「作る約束」がどう実践されているのか知りたい人にもおすすめの機会です。ぜひ参加してみてください。



イベント情報は  
こちらから  
↓



2021年度さがえオンライン交流会  
JAさがえ西村山（旧大江町農協）の生産者の皆さん

今は自宅からの参加も可能なオンラインを利用した会も増えています。配達便で配られるチラシや生活クラブ埼玉のホームページ、メルマガやSNS等で情報発信していますので、チェックしてみてくださいね。

交流会等には「参加する時間がない」「予定が合わない」という方には、コチラがおすすめ

食をつむぐ人たち



モノづくり 最前線。  
生産者は今



生産者が消費材に込めた思いや、モノづくりにまつわる生産者のストーリーを紹介しています。